

平成29年度事業報告

北区「特色ある区づくり予算」の実績について

平成29年度 特色ある区づくり予算 実績報告一覧

(単位 円)

所管課等	事業名	H29決算額	掲載ページ
地域総務課	北区賑わい創出事業	904,824	1
	公共施設利用促進バス事業	2,728,910	2
	郷土芸能伝承支援事業	266,663	3
	大学生と地域の協働による人・地域・学校づくり支援事業	1,598,000	4
区民生活課	十二湍ブラッシュアップ支援事業	763,470	5
健康福祉課	地域子育て支援事業	2,488,383	6
	認知症予防(もの忘れ検診)事業	969,071	7
産業振興課	海岸林利活用推進事業	2,918,636	8
	地域商業魅力創生プロジェクト	2,000,000	9
	キテ・ミテ・キタク魅力発信プロジェクト	2,587,000	10
	「稼げる農業」促進事業	1,500,000	11
	北区総合スポーツ事業	2,417,000	12
自治協議会 提案事業	羽越水害復興50年記念事業	802,012	13
	松浜海岸の環境整備と地域活性化	2,503,872	14
	「命」の教育	260,280	15
	北区の湍の魅力発信	1,324,620	16

特色ある区づくり事業 実績報告書

＜2ページ＞

事業名	公共施設利用促進バス事業		
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区自然・風土を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input checked="" type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成29年4月1日 ～ 平成32年(2020年)3月31日		
担当所属	北区地域総務課		
実施年度	平成29年度(1年目)	平成30年度(2年目)	平成31年度(3年目)
事業費	2,728,910円(決算額)	2,500,000円(予算額)	2,200,000円(予定額)
計画内容 ・ 実績	【計画内容】 夏休み期間中の子どもたちを中心に、区内の公共施設等の利用促進を図るため無料バスを運行する。 ・乗車時間に配慮して見直した2ルートで、無料バスを1日2便18日間運行 ・北区文化会館での演劇「二日月」に合わせて臨時便を2日間運行 ・利用者案内を区だよりに掲載し、チラシを7,000部作成。チラシは沿線の小中学校で児童に配布、区内公共施設に備置した。	【計画内容】 夏休み期間中の子どもたちを中心に、区内の公共施設等の利用促進を図るため無料バスを運行する。 ・2ルートで無料バスを1日2便14日間運行 ・利用者案内を区だよりに掲載し、チラシを7,000部作成（各公共施設の夏休みのイベント等を集約して掲載） ・区内の小中学校で児童に配布、区内公共施設に備置	【計画内容】 ・同左
効果・課題等	・運行ルートの見直し等により利用者は増え、夏休み期間中における子どもの公共施設での学びや体験の場の提供につながった。 ・北区文化会館の演劇に合わせた臨時便と運行期間後半の利用が少なかったため、次年度は見直すこととした。		

特色ある区づくり事業 実績報告書

<3ページ>

事業名	郷土芸能伝承支援事業		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成29年4月1日 ~ 平成32年(2020年)3月31日		
担当所属	北区地域総務課(北区郷土博物館)		
実施年度	29年度(1年目)	30年度(2年目)	31年度(3年目)
事業費	266,663円(決算額)	500,000円(予算額)	300,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して) 実績 (日付、場所、内容、 人数等具体的に 記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・情報交換会の開催 ・発表会の開催 11/23キテ・ミテ・キタク3団体 ・神楽等出前公演 10/28木崎小 11/3 葛塚小 ・楽器の購入 プラ製篠笛 7穴7本調子 10本 ・既存記録のDVD変換 VHS 27本をDVD化 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報交換会の開催 ・発表会の開催 10団体 ・神楽等出前公演・子ども体験講座 2団体 ・教材作成配布準備 ・出前公演 消耗品費 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報交換会の開催 ・発表会の開催 ・神楽等出前公演 ・教材作成配布
効果・課題等	郷土芸能保存団体と意見交換を行った。昨年度に引き続き、発表機会充実のため、キテ・ミテ・キタクでの公演を実施した。また、伝承機会の充実のため、小学校での出前公演を2校で行った。今後も機会をとらえ、郷土芸能の伝承を支援する取り組みを充実させたい。		

特色ある区づくり事業 実績報告書

<4ページ>

事業名	大学生と地域の協働による人・地域・学校づくり支援事業		
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成28年4月1日 ～ 平成31年3月31日		
担当所属	北区地域総務課		
実施年度	28年度(1年目)	29年度(2年目)	30年度(3年目)
事業費	1,267,000円(決算額)	1,598,000円(決算額)	1,600,000円(予算額)
計画内容	【計画内容】 ①新潟医療福祉大学から小・中学校への学習等支援、地域活動支援サポーターの派遣 ②学生との協働によるまちづくり、人材育成 ③教育機関と地域、行政の連携		
実績	【実績】 ①のべ851人を派遣 ◆学習・スポーツ支援 小学校8校279人 中学校6校516人 ◆地域活動支援 1件56人(福島潟自然文化祭雁迎灯) ②活動報告を兼ねた交流会の開催 2/22(水)参加者180人 新潟医療福祉大学 ③連絡調整会議の開催 第1回6/6(活動の展望・事業の進め方) 第2回11/7(経過報告・交流会協議)	【実績】 ①のべ1,142人を派遣 ◆学習・スポーツ支援 小学校9校468人 中学校3校524人 その他1件27人 ◆地域活動支援 3件123人(福島潟自然文化祭雁迎灯, 地域交流会, ふゆっこまつり) ②活動報告を兼ねた交流会の開催 2/20(火)参加者130人 新潟医療福祉大学 ③連絡調整会議の開催 第1回6/12(活動の課題と対策・事業の進め方) 第2回1/15(交流会協議)	【実施予定】 ①のべ1,220人を派遣 ◆学習・スポーツ支援 ◆地域活動支援 ②活動報告を兼ねた交流会の開催 ③連絡調整会議の開催
効果・課題等	大学生が学校や地域に派遣されることにより教育現場での支援はもとより、協働の意識の向上と人材育成につながっている。交通手段などの問題で学生と学校とのマッチングがうまくいかない場合がある。		

特色ある区づくり事業 実績報告書

＜6ページ＞

事業名	地域子育て支援事業		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成29年4月1日 ～ 平成32年(2020年)3月31日		
担当所属	北区健康福祉課		
実施年度	29年度(1年目)	30年度(2年目)	31年度(3年目)
事業費	2,488,383円(決算額)	2,600,000円(予算額)	2,600,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	①支援拠点施設等での子育て支援講座の実施 ・パパ向け子育て支援講座・北区パパスクール 4回開催 参加:保護者22名(延) ・傾聴スキル習得講座の開催 講演・演習を4日間 保育園職員14名参加 ・ノーバディーズ・パーフェクト(NP講座)開催 1クール目 保護者8名(実)、38名(延) 2クール目 保護者13名(実)、60名(延) ②子育て情報誌による北区の子育て情報の発信 ・北区子育てガイドブック「ままKiTa」の発行 作成部数:3,500部 子育て支援センター・幼稚園・小児科等 ③地域での子育てや家族を支え合う体制づくり 子育て応援カフェモデル事業 早通健康福祉会館 「ベビーカフェぴよぴよ」5回開催 参加:保護者22名(延)・こども18名(延) ④児童の福祉向上に寄与するイベントの実施 ・北区ふゆっこまつりの開催 参加者総数:2,400名(来場者:2,100名)	①支援拠点施設等での子育て支援講座の実施 ・パパ向け子育て支援講座開催 ・傾聴スキル習得講座の開催 ・ノーバディーズ・パーフェクト(NP講座)開催 ②子育て情報誌による北区の子育て情報の発信 ・北区子育てガイドブック「ままKiTa」の発行 ③地域での子育てや家族を支え合う体制づくり ・子育て応援カフェモデル事業の実施 ④児童の福祉向上に寄与するイベントの実施 ・北区ふゆっこまつりの開催	①支援拠点施設等での子育て支援講座の実施 ・パパ向け子育て支援講座開催 ・傾聴スキル習得講座の開催 ・ノーバディーズ・パーフェクト(NP講座)開催 ②子育て情報誌による北区の子育て情報の発信 ・北区子育てガイドブック「ままKiTa」の発行 ③地域での子育てや家族を支え合う体制づくり ・子育て応援カフェモデル事業の実施 ④児童の福祉向上に寄与するイベントの実施 ・北区ふゆっこまつりの開催
実績 (日付、場所、内容、 人数等具体的に 記載)			
効果・課題等	事業でかかわった保護者同士や、地域住民・関係機関等による支え合いや支援につながる効果がある。		

特色ある区づくり事業 実績報告書

＜7ページ＞

事業名	認知症予防(もの忘れ検診)事業		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成29年4月1日 ～ 平成32年(2020年)3月31日		
担当所属	北区健康福祉課		
実施年度	29年度(1年目)	30年度(2年目)	31年度(3年目)
事業費	969,071(決算額)	2,000,000円(予算額)	900,000円(予定額)
計画内容 (手段に対して)	<p>① もの忘れ検診実施状況 受診者:2,299名 異常なし:2,232名 要経過観察:44名 要精密検査:23名 要精密検査となった23名の内、精密医療機関で診断が かった方は19名 (MCI:6名、アルツハイマー型認知症:4名、 脳血管性等の認知症:1名、精神科圏の病態:1名、 その他:2名、異常なし:5名)</p> <p>② 啓発活動:チラシ・ポスターの配布と区だより掲載 (実施医療機関、薬局、公共施設など)</p> <p>③ 検討会の開催:1次検診医・精検医等と2回、 フォロー体制検討会を3回開催した。</p> <p>④ 認知症予防講演会の開催 開催日:3月24日(土)午後 講師:遠藤 英俊 (国立長寿医療研究センター長寿医療研修センター長) 会場:葛塚コミュニティセンター</p>		
実績 (日付、場所、内容、 人数等具体的に 記載)	<p>① もの忘れ検診実施</p> <p>② リーダー研修会の開催 ・お茶の間やサロンで活用できる認知症 予防について研修する</p> <p>③ 啓発活動 ・チラシ・ポスター作成・配布 ・認知症予防講座の開催</p> <p>④ 検討会の開催</p> <p>⑤ 脳の健康教室OB会の実施</p>		
効果・課題等	精密検査や経過観察となった方のフォローの仕組みについて検討し、地域包括支援センターとの連携を強化した。有効に活用されていくか確認していく。		

特色ある区づくり事業 実績報告書

事業名	海岸林利活用推進事業		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区其自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input checked="" type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成28年4月1日 ~ 平成31年3月31日		
担当所属	北区産業振興課		
実施年度	28年度(1年目)	29年度(2年目)	30年度(3年目)
事業費	3,142,736円(決算額)	2,918,636円(決算額)	2,500,000円(予算額)
計画内容 (手段に対して)	1. 海辺の森周辺整備協議会への活動支援 (1) 緑を守る活動 ・海岸林保全活動(除草) 4回 (162名) ・海辺の森再生活動(植栽) 1回 (59名) (2) 緑を活かす活動 ・守人支援活動(伐採・除草等) 8回 (53名) (3) 緑を意識する活動 ・海辺の森活用事業(イベント) 1回 (80名) ※()内は参加者の延べ人数	1. 海辺の森周辺整備協議会への活動支援 (1) 緑を守る活動 ・海岸林保全活動(除草等) 5回 (156名) ・海辺の森再生活動(植栽) 1回 (25名) (2) 緑を活かす活動 ・守人支援活動(伐採・除草等) 9回 (66名) (3) 緑を意識する活動 ・海辺の森活用事業(イベント) 1回 (80名) ※()内は参加者の延べ人数	・海辺の森協議会への活動支援 ・幼木植栽地等の保全・再生活動 ・コミュニティビジネス支援
実績 (日付、場所、内容、 人数等具体的に 記載)	2. 海辺の森の保全、未利用地の再生 (1) 作業委託: 燻蒸木の撤去処分 (2) 消耗品: ヘルメット森林の保護活動用	2. 海辺の森の保全、未利用地の再生 (1) 作業委託: 危険箇所の除草 (2) CB設立に向けた商品試作販売のコンサルティング業務	
効果・課題等	ボランティア等による除草、伐採等を通じ、松くい虫対策や良好な景観維持を進めている。広大な面積の管理を継続的に維持していくためには、ボランティアスタッフの充実化が必要である。また、コミュニティビジネスについて、組織の設立準備支援を実施した。ミニ門松や松ぼっくり盆栽の試作販売を実施し、自立した組織への取り組みを進めた。		

特色ある区づくり事業 実績報告書

事業名	地域商業魅力創生プロジェクト		
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input checked="" type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成29年4月1日～平成32年(2020年)3月31日		
担当所属	北区産業振興課		
実施年度	29年度(1年目)	30年度(2年目)	31年度(3年目)
事業費	2,000,000円(決算額)	1,500,000円(予算額)	1,500,000円(予定額)
計画内容	(1)葛塚魅力創生プロジェクト実行委員会 負担金 1,000,000円 ①葛塚市場活性化事業 ・豊栄高校美術科のデザイン看板(葛塚市場入口)制作(9月30日竣工) ②街なか・商店街活性化事業 ・空き店舗、空き家等を利用したスペース開設に向けた事業計画作成、事業準備 ・似顔絵コンテスト事業計画等の検討、プレ活動 ・水と土の芸術祭2018「市民プロジェクト」申請に向けた事業準備	地域住民や商店街など幅広い意見を取り入れ、地域・商店街のテーマ設定を行い、テーマに沿って新規顧客獲得と来街者増加を目的とした商品・コンテンツ開発やPR展開に取り組む。 (1)地域商業魅力創生プロジェクト(豊栄地域) 負担金 900千円 <内訳> ・活動費 一式	地域住民や商店街など幅広い意見を取り入れ、地域・商店街のテーマ設定を行い、テーマに沿って新規顧客獲得と来街者増加を目的とした商品・コンテンツ開発やPR展開に取り組む。 (1)若者連携プログラム(豊栄地域) 委託料 750千円 <内訳> ・活動費 一式
実績	(2)ござれや活性化プロジェクト実行委員会 負担金 1,000,000円 ①味噌づくり体験 5月13日(土)会場:江口屋酒店駐車場 参加人数:13人 ②こらっせ松浜市 6月17日(土)会場:松浜市場通り 来場者数:1,500人 ③松浜まつり 8月24日(木)会場:松浜本町商店街通り 来場者数:2,000人 ④花火女子(Rプロジェクト)活動期間:5月10日(水)～8月2日(水)の毎週水曜日(全14回)活動参加人数:女性5人	(2)地域商業魅力創生プロジェクト(北新潟地域) 負担金 600千円 <内訳> ・活動費 一式	(2)若者連携プログラム(北新潟地域) 負担金 750千円 <内訳> ・活動費 一式
効果・課題等	・地域ごとにテーマやブランドを活用したPR活動を実施し、新規顧客とエリア全体の一体感をもったイメージアップによる賑わい創出を図っている。		

特色ある区づくり事業 実績報告書

事業名	キテ・ミテ・キタク魅力発信プロジェクト		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
事業類型	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input checked="" type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成28年4月1日 ~ 平成30年3月31日		
担当所属	北区産業振興課		
実施年度	28年度(1年目)	29年度(2年目)	30年度(3年目)
事業費	4,000,000円(決算額)	2,587,000円(決算額)	3,000,000円(予算額)
計画内容 実績	1. 新潟市北区観光誘客推進協議会 負担金 2,200,000円 (1) モニターバスツアー造成事業(2本) (2) 民間バスツアー支援(3本) 5本でのべ240名、評価4.15(5段階) (3) 観光資源整備事業 葛塚・松浜市場共通商品券発行(200部) (4) 北区観光フォトコンテスト 応募総数235点、人数71名、入賞26点 (5) 広域観光誘客調査宣伝事業 参加者:国際交流員4名、大学生4名 (6) 観光PR資料作成 ・北区まるごとガイド(1万部) ・葛塚市場マップ(2000部) ・北区お宝ものがたり第4号 2. キテ・ミテ・キタク実行委員会 負担金 1,800,000円 (11月3日開催、会場JRA新潟競馬場、参加者15,000人)	1. 新潟市北区観光誘客推進協議会 負担金 1,400,000円 (1) モニターバスツアー造成事業(2本) (2) 民間バスツアー支援(3本) 5本でのべ240名、評価4.10(5段階) (3) 観光資源整備事業 葛塚・松浜市場共通商品券発行(250部) (4) 観光宣伝資料製作事業 ・北区まるごとガイド(10,000部) ・葛塚市場マップ(3,000部) ・葛塚まちあるきマップ(3,000部) ・松浜まちあるきマップ(2,000部) (5) 桜の名所づくり事業支援 ・4月15日バスツアー実施 2. キテ・ミテ・キタク実行委員会 負担金 987,000円 (11月23日開催、会場JRA新潟競馬場、参加者5,000人) 3. 北区観光レポーター情報発信事業 委託料 200,000円 ・一般公募のレポーターによるFacebookでの情報発信 投稿43回	1. 新潟市北区観光誘客推進協議会 負担金 1,260,000円 (1) 民間バスツアー支援(280,000円) ・ガイド費の補助 ・おもてなし企画の実施 (2) 観光資源利用促進事業(150,000円) ・市場共通商品券発行支援 (3) 観光宣伝資料製作事業(750,000円) (4) 桜の名所づくり事業支援(40,000円) ・観桜イベント支援 (5) 事務局委託料(40,000円) 2. 北区観光モニター事業 委託料 300,000円 3. 北区観光シャトルバス事業 委託料 950,000円 4. 北区観光PR事業 需用費 390,000円
効果・課題等	・北区の観光スポット等をめぐるバスツアーを開催し、市内外から延べ240名が参加し、また北区に訪れてみたいかというアンケートでは5段階の満足度で平均4.10の回答を得た。また、北区の観光PR資料を作成することにより、観光の利便性向上、広報促進、市場利用促進などに資する事業を行った。 ・北区バスツアーや観光ガイドなど事業終了後も継続して事業化できる内容の拡充と体制の構築が課題。		

特色ある区づくり事業 実績報告書

事業名	「稼げる農業」促進事業		
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input checked="" type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> その他()		
事業期間	平成27年4月1日 ~ 平成30年3月31日		
担当所属	北区産業振興課		
実施年度	27年度(1年目)	28年度(2年目)	29年度(3年目)
事業費	1,500,000円(決算額)	1,500,000円(決算額)	1,500,000円(決算額)
計画内容	1. 高品質・高付加価値を有する農産物栽培 (1) 農産物の分析調査費 対象作物: トマト・サツマイモ 委託先: (財) 日本食品センター (2) 協力生産者への委託 対象作物: サツマイモ 2. 研修セミナーの開催 消費者目線の商品づくりとマーケティング 開催日: 8月6日(木) 参加者: 41名 会場: 新潟医療福祉大学 講師: 新潟IPC財団 百合岡雅博 様 今村健太郎 様	1. 高品質・高付加価値を有する農産物栽培 (1) 栽培実証 さつまいも「シルクスweet」実証圃 ①定植数: 2,000本 ②収穫量: 1,500kg (2) 新技術導入支援 さつまいも「シルクスweet」育苗技術研究支援 ①補助対象: 1,450本 ②補助率: 1/2 2. 農作物のブランド化 北区産さつまいも地域ブランド名決定 名称: しるきーも 決定方法: 公募(応募総数1,225件)	1. 高品質・高付加価値を有する農産物栽培 (1) 栽培実証(生産振興) ・栽培面積 400a ・実証圃 10a 3,000本 (2) 導入支援 ・ポット苗購入補助 1,550本 補助率1/2 2. ブランド化 (1) 販促ツール作成 ・ポスター、リーフレット、FG袋等 (2) 伊勢丹イベント NIIGATA越品 出店 ・笹山小学校 & 地元店舗2社によるコラボ商品
実績	3. 加工品の開発 商品化: 6品(新潟医療福祉大との連携) 4. 広報・販路拡大事業 ○見本市等イベントへの参加 (1) アグリフードEXPO2015 参加 開催日: 8月18日~19日 会場: 東京ビッグサイト (2) フードメッセin新潟 開催日: 11月4日~6日 会場: 朱鷺メッセ	3. 加工品の開発 (1) 区内製菓店(4店)との共通商品開発 (2) 新潟医療福祉大学との共同開発: 2品 4. 広報・販路拡大事業 (1) 見本市等イベントへの参加 ・アグリフードEXPO2016 参加 開催日: 8月18日~19日 会場: 東京ビッグサイト(東京都) ・フードメッセin新潟 開催日: 11月16日~18日 会場: 朱鷺メッセ	3. 加工品開発 (1) 冷凍焼きいも ・連携 絹いもや、新潟直送計画(通販) 4. 販路拡大、流通整備 (1) 見本市出展 ・フードメッセin新潟 (2) 販路拡大 ・伊勢丹、ウオロク等での取扱開始 (3) 流通整備 ・JA新潟市 保管庫新設
効果・課題等	さつまいも(しるきーも)の生産拡大を進めるとともに、保管庫を活用した流通期間の延長、飲食店での取り扱いなどの販路拡大を図った。また、小学校の総合学習として、生産・商品開発・販売の一連の流れを学び、北区の自慢を探し、発信する取り組みを進めた。		

特色ある区づくり事業 実績報告書

事業名	北区総合スポーツ事業		
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み		
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input checked="" type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input checked="" type="checkbox"/> その他(スポーツによる北区の一体感醸成)		
事業期間	平成27年4月1日 ~ 平成30年3月31日		
担当所属	北区産業振興課		
実施年度	27年度(1年目)	28年度(2年目)	29年度(3年目)
事業費	1,000,000円(決算額)	1,000,000円(決算額)	2,417,000円(決算額)
計画内容	【計画内容・実績】 体育の日を中心に各競技別大会を開催することで、競技力向上を目指すとともに、北区区民が気軽にスポーツを体験できる機会を設け、北区のスポーツ振興及び健康増進を図る。 「エンジョイスports in 北区2015」 ○実施日 平成27年10月10日～11日 ○参加者 1,649人 ○実施内容 ・総合開会式(豊栄総体) ・各競技大会(12種目、区内各所) ・体験会(バウンドテニス、躰道、サッカー、ゲートボール) ・スポーツスイッチ発見会(バランス・敏捷性・パワー・投能力・柔軟性を計測) ・ニュースポーツ体験会(ラダーゲッター、カーリンコン) ※北区体育協会への委託業務	【計画内容・実績】 体育の日を中心に各競技別大会を開催することで、競技力向上を目指すとともに、北区区民が気軽にスポーツを体験できる機会を設け、北区のスポーツ振興及び健康増進を図る。 「エンジョイスports in 北区2016」 ○実施日 平成28年10月8日～9日 ○参加者 1,817人 ○実施内容 ・総合開会式(豊栄総体) ・各競技大会(10種目、区内各所) ・体験会(バウンドテニス、躰道、サッカー、ゲートボール) ・スポーツアトラクション(鬼ごっこ、スタンプラリー) ・スポーツ教室(健康体操、バレトン、フラダンス、ボックスキック) ・フロアカーリング交流戦 ※北区体育協会への委託業務	【計画内容・実績】 体育の日を中心に各競技別大会を開催することで、競技力向上を目指すとともに、北区区民が気軽にスポーツを体験できる機会を設け、北区のスポーツ振興及び健康増進を図る。 「エンジョイスports in 北区2017」 ○実施日 平成29年10月7日～11月19日 ○参加者 2,296人 ○実施内容 ・フロアカーリング体験会、交流戦 ・各競技大会(11種目、区内各所) ・北区大運動会、レク式体カチェック ・体験会(バウンドテニス、躰道、サッカー、キンボール、剣道、卓球、ゲートボール) ・スポーツアトラクション(スタンプラリー) ※北区体育協会への委託業務 「新潟市北区元旦歩こう会」 ○実施日 平成30年1月1日(月・祝) ○参加者 617人 ○実施内容 豊栄南運動公園屋内ゲートボール場発着、コースは5kmと3.8kmで実施 ※実行委員会への補助事業
実績	大会知名度を上げ、区内全域からの参加者数を増やすことで機運醸成を図り、大会運営を継続的に行えるよう軌道に乗せる。 各競技別大会は新潟市北区体育協会主催により継続実施する。		
効果・課題等			

特色ある区づくり事業 実績報告書

<13ページ>

事業名	羽越水害復興50年記念事業
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input checked="" type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input checked="" type="checkbox"/> その他(区自治協議会提案事業)
事業期間	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日
関連部会	地域づくり部会
実施年度	29年度 (自治協提案事業)
事業費	802,012円(決算額)
計画内容	<p>【計画内容】 平成29年度は、羽越水害から半世紀を経て節目の年にあたる。一昨年の関東・東北豪雨、昨年の台風10号による河川氾濫、九州北部豪雨による土砂や洪水による災害など、毎年のように各地で水害が発生している。 近年の豪雨の局地化、激甚化を鑑み、あらためて防災対策の必要性を周知するため、次世代へ「羽越水害・下越水害」の教訓を伝承するシンポジウムを開催し、防災訓練などの防災事業を実施する。</p> <p>【実績】 <input type="checkbox"/> 北区治水シンポジウムの開催(記録誌の作成) ・日時:平成29年6月18日(日) 会場:北区文化会館 参加者:350名 <input type="checkbox"/> 北区・葛塚中央防災会合同防災訓練の実施 ・日時:平成29年6月18日(日) 会場:自治会指定の一時避難所 参加者:1,230名 <input type="checkbox"/> 避難所運営ワークショップの開催 ・日時:平成29年6月18日(日) 会場:葛塚コミュニティセンター 参加者:56名 <input type="checkbox"/> 巡回パネル展の開催 ・日時:平成29年5月27日(土)~7月10日(月) 会場:北区郷土博物館、濁川連絡所 参加者:550名 <input type="checkbox"/> 水害を伝える防災教育 ・木崎小、笹山小、葛塚小、豊栄南小、葛塚中、光晴中 <input type="checkbox"/> 下越水害・羽越水害のDVD作成</p>
実績	
効果・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・事業を実施するにあたり、当時を知る人や当時の記録など、人的、物的な資源を探すため被災した地域に協力を求め、災害を経験した人や、写真や映像の提供を受けることができた。 ・シンポジウムや防災訓練の実施、パネル展やワークショップの開催により、水害を経験した体験談や、写真や映像などの記録から水害の脅威をあらためて認識し、また、それを乗り越えてきた経験を知ることができた。 ・小・中学校の防災教育では、水害の記録を伝えることで、自分たちの住んでいる地域を知り、治水技術の向上により、現在、安心して暮らすことができていることを伝えた。

特色ある区づくり事業 実績報告書

＜14ページ＞

事業名	松浜海岸の環境整備と地域活性化
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区の自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み
区ビジョン	<input checked="" type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input checked="" type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input checked="" type="checkbox"/> その他(区自治協議会提案事業)
事業期間	平成29年4月1日 ～ 平成30年3月31日
関連部会	地域づくり部会
実施年度	29年度 (自治協提案事業)
事業費	2,503,872円(決算額)
計画内容	<p>【計画内容】</p> <p>松浜海岸に隣接する民家等への飛砂被害について、地域住民と協働で、飛砂防止に取り組み、生活環境の改善を図り、住民と海岸との共生を目指し、暮らしやすさで選ばれるまちを目指す。</p> <p>そのための手段として、地域住民と協働で、海岸との共生に関する意識啓発を目的としたイベントを開催。</p>
実績	<p>【実績】</p> <p>「植栽(緑化)イベントの開催」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時:平成29年10月13日(金)10:00～ ・会場:松浜海岸(ひょうたん池付近) ・参加者:合計約200人 (松浜小学校児童約80人、地元住民約100人、国交省・市関係者約20人) ・内容:アキグミの植栽 約1,300株 ・植栽樹木の保護としてネットを設置 延長45m ・取材報道機関:新潟テレビ21、テレビ新潟、新潟日報
効果・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・アキグミを植栽することにより砂丘地が緑化され、近隣住宅地への飛砂被害の軽減に向けた土台づくりに着手できた。 ・植栽活動は市民文化遺産「ひょうたん池」(松浜の池)の飛砂による埋没を防ぎ、地域の環境保全推進の一助となった。 ・イベントでは松浜小学校の児童の参加があり、多くの地域住民が協働で植栽活動を行うことにより、地域への愛着や環境保護への意識啓発が図られた。 ・イベントでマスコミの取材を受けることにより、地域住民だけでなく、世間に広く活動内容や意義を知ってもらうこととなり、飛砂被害や海岸の環境保護など地域の課題への取り組みをアピールできた。 ・来年度以降も継続して地域住民と協働で植栽活動を行い、飛砂防止対策や地域住民の自然環境に対する意識啓発を図っていく必要がある。

特色ある区づくり事業 実績報告書

＜15ページ＞

事業名	「命」の教育
事業の取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input type="checkbox"/> 区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区自然・風土を生かした取組み <input type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み
区ビジョン	<input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input checked="" type="checkbox"/> その他(区自治協議会提案事業)
事業期間	平成29年4月1日 ～ 平成30年3月31日
関連部会	福祉教育部会
実施年度	29年度 (自治協提案事業)
事業費	260,280円(決算額)
計画内容	【計画内容】 子どもの健やかな成長のためには、保護者が家庭での教育やしつけについて学んでいくことが必要であり、県のニーズ調査によると多くの保護者がその情報を求めている。しかし、一方で子育て世代は多忙で、講演会や勉強会への出席が難しい。 小学生の各家庭へ「命」の大切さをテーマとした便りを配付し、子どもたちの育つ環境が、子どもたちの心を安定させ、自分を大切にすばかりでなく他人を思いやることのできるようなものとなるよう啓発。
実績	【実績】 「福祉教育部会だより」の発行 ・内容:教育分野、福祉分野各1面(A4カラー1枚) ・発行期間:平成29年10月から平成30年3月まで毎月(全6回) ・発行方法:区内各小学校より全学年に配付(約3,800枚) ・その他:北区公式ホームページおよびフェイスブックに掲載、北区役所だより2月4日号に掲載、区内子ども食堂に備置 ・アンケートの実施(総回答数62人):「目にすることで改めて気づくことができた」「子育てに悩んでいたのがためになった」という感想がある一方「ゴミになる配付物はやめて欲しい」という意見もあり
効果・課題等	興味のない保護者への働きかけは非常に難しいが、諦めず、さまざまな形で働きかけ、届けていくことが、子どもたちが安心できる環境を築くためには必要であり、毎月家庭に届けられた「福祉教育部会だより」は、ある一定の効果は達成したものである。

特色ある区づくり事業 実績報告書

<16ページ>

事業名	北区の潟の魅力発信
事業の取組み	<input type="checkbox"/> 区独自の課題解決に向けた取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区伝統・文化など区が持つ魅力や特性を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区自然・風土を生かした取組み <input checked="" type="checkbox"/> 区民と協働による取組み <input type="checkbox"/> 区民との協働を目指した取組み
区ビジョン	<input checked="" type="checkbox"/> 豊かな自然と共生するまち <input type="checkbox"/> 都市機能が充実したまち <input type="checkbox"/> 活力ある産業のまち <input type="checkbox"/> 学びあい、健康で、人にやさしいまち <input type="checkbox"/> 安心安全で暮らしやすいまち <input checked="" type="checkbox"/> その他(区自治協議会提案事業)
事業期間	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日
関連部会	自然文化部会
実施年度	29年度 (自治協提案事業)
事業費	1,324,620円(決算額)
計画内容	<p>【計画内容】 福島潟のラムサール条約登録に向けて区民の理解を深めるとともに、水辺環境の保全と活用を図る。</p> <p>【実績】</p> <p>○講演会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時:平成29年11月30日(木)16:00~17:00 会場:北区文化会館 ホール ・演題 「越後平野の変遷とかるうじて残された潟 ~ラムサール条約都市・新潟に向けて~」 ・講師 大熊 孝(新潟大学名誉教授・新潟市潟環境研究所所長) ・対象 北区の自治会長(北区自治会長・町内会長に感謝の集いと同時開催) ・参加者 78名(自治会長)
実績	<p>○水の駅「ビュー福島潟」の展示内容のリニューアル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の天然記念物オオヒシクイの剥製(博物館所蔵)を展示(期間限定) ・4階の大型アクリル板展示内容の更新 ・6階の展望スペースの景色解説表示を最新の写真に更新 ・テレビモニター放映用のDVDの作成 <p>○「北区の水辺マップ」作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存の水辺マップをリニューアルし発行(10,000部) ・地図や写真、治水事業などについて最新の情報に更新 ・福島潟全体図イラストを変更し、自然や治水を紹介
効果・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会を開催することで、条約の基本理念である「湿地の保全とワイズユース」について周知し、理解を深めることができた。 ・オープン20周年を迎えた水の駅「ビュー福島潟」の館内の解説板の内容などを更新し、オオヒシクイを身近に感じることができるよう剥製を館内展示したことで、福島潟の魅力を増加させることができた。 ・「北区の水辺マップ」(6年前作成)のリニューアルは、最新の地図やバードビューによる潟の写真やイラストへ更新、福島潟の治水事業の紹介など、北区の潟の新たな魅力の発見につなげることができた。